

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 農業の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、農業分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	機械科, 電気科, 情報技術科, 商業科, 福祉科		なし
共通選抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点	

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 機械の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、機械分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	農業科, 電気科, 情報技術科, 商業科, 福祉科		なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電気科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 電気の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、電気分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 情報技術科, 商業科, 福祉科		なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書		6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点
---	--	---

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報技術科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 情報・電子技術の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、情報・電子技術の分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 電気科, 商業科, 福祉科	なし	なし
共通選抜	20人 (募集定員の50%)		
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜	20人 (募集定員の50%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする	I 面接
2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語 (各教科100点満点)	1 形態 個人面接
3 面接 100点 合計 625点	2 時間 10分程度
II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他
	4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	商業科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 商業の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、商業分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 電気科, 情報技術科, 福祉科		なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点	

学校名	宮城県登米総合産業高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	福祉科	募集定員	40人
-----	---------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は「高志 挑戦 創造」の校訓のもと、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術・技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材の育成に努めています。

特色として、「地域連携」や「学科間連携」での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を磨き続ける学校を目指しています。

そこで、本校では、基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができ、次の1～3のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 2 部活動や校外活動等において全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 3 介護・福祉の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、介護・福祉の分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業科, 機械科, 電気科, 情報技術科, 商業科		なし
共 通 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
学力検査: 調査書	6 : 4		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		20人 (募集定員の50%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 100点 合計 625点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	面接・実技・作文
I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度20点 (2)表現力等80点	